

# インフォメーション

登録衛生検査所 臨床 宮崎

TEL0985-52-6688

FAX0985-52-8093

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして別紙報告書チャート形式および一部参考基準値を変更させて頂く事となりましたので、ご案内申し上げます。

何卒、事情をご賢察の上、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### ● 検査内容変更項目:

#### ■ アレルギー検査

#### ◆ 変更内容:

下記項目の別紙報告書チャート形式および一部参考基準値を変更させていただきます

※ 別紙報告書チャートにつきましては裏面をご参照下さい

その他アレルギー項目(View39・TARC)につきましては変更ございません

項目コード	項目名	新・参考基準値 単位	旧・参考基準値 単位
1199	IgE (非特異的IgE)	170 以下 IU/ml	173 以下 IU/ml
—	シングルアレルゲン(特異的IgE)	0.34 以下 UA/ml	0.35 未満 UA/ml
2528	MAST36	1.39 以下 (LC)	同左

◆ 変更期日: 令和2年7月1日(水)受付分より

別紙報告書チャート見本

### IgE (非特異的IgE) シングルアレルゲン(特異的IgE)

表面

アレルゲン検査チャート

000-19 54992-00 担当 PML-CPU TEST カルテ No. KARTe-123456789  
 受付日 50年 1月 1日 小児科 TANTO-123456789 科 区名 アスト-04 性別 女性  
 受付日 50年 1月 1日 BYOTO-123789789 科 年齢 15歳  
 検日 50年 1月 3日 外来 UKECMR1-1234567890

アトピー鑑別試験(ファディートプ)

非特異的IgE 10155 \* IU/mL

アレルゲン名	測定結果 Uk/mL	クラス					
		0	1	2	3	4	5
ヤケヒョウヒダニ	1.00以上*	6					
CAP 動物上皮-マルチ	7.6. 6.0*	5					
かがみや	7.5. 0.0*	5					
すざ	6.5. 1.0*	5					
小麦	2.2. 7.0*	4					
ぶたくさ	2.1. 2.0*	4					
ピーナッツ	2.0. 3.0*	4					
ビティロソリウム	1.4. 8.0*	3					
よぎ	1.2. 2.0*	3					
アスペルギルス	1.0. 7.0*	3					
カンジダ	1.0. 0.0*	3					
ヒノキ	8. 9.4*	3					
大豆	4. 2.2*	3					
ガ	4. 0.7*	3					
ミルク	3. 4.7*	2					
卵白	3. 2.1*	2					
そば	2. 3.8*	2					
ゴキブリ	1. 6.5*	2					

判定される原因アレルゲン 0001

イネ科植物花
雑草花粉
樹木花粉
昆虫
室内塵・ダニ
真菌(カビ)
動物上皮
食物

非特異的IgE年齢別参考基準値

1歳未満	1.36-19.32
1-3	6.24-29.69
4-6	5.19-111.94
7-9	13.12-141.91
10-12	11.09-171.99
13-18	24.07-198.97
19以上	27.54-138.34

判定	特異的IgE (CAPシグナル) (アレルゲン)	測定値 (μg/mL)	陽性					
			0	1	2	3	4	5
判定	陽性	0.34	0.35	0.70	3.50	17.5	50.0	100
	陰性	以下	0.69	3.49	17.49	49.9	99.9	以上

調剤部 No.0857-24 151 300(0001)

### MAST36

表面

マルチアレルゲン検査チャート

000-00 83935-00 見本病院 先生 カルテ No. KARTe-123456789  
 受付日 16年 10月 1日 小児科 科 区名 MAST 36 サンプル  
 受付日 16年 10月 1日 ビ30分 科 年齢 15歳 性別 男性  
 検日 16年 10月 5日 外来

非特異的Ig-E 10165 \* IU/mL

アレルゲン名	測定結果 IU/mL	クラス					
		0	1	2	3	4	5
オオワカゲリ	0. 0.0	0					
ワカゲリ	1. 3.0	0					
ブタクサ(混合物)	1. 4.0	1					
ヨモギ	2. 7.7	1					
スギ	2. 7.8	2					
ヒノキ	1.3. 4.0	2					
ハンノキ	1.3. 5.0	3					
シラカバ	5.8. 10.0	3					
コナヒョウヒダニ	5.8. 10.0	4					
ハウスダストI	1.19. 0.0	4					
カンジダ	1.2. 0.0	5					
アルテルナリア	1.5. 0.0	5					
アスペルギルス	1.6. 0.0	6					
ゴキブリ	2. 0. 0.0	6					
イヌ	1.5. 0.0	5					
小麦	1.3. 0.0	5					
大豆	1.1. 0.0	4					
米	6. 0. 0.0	4					
マクロ	5.5. 0.0	3					
ウナギ	2.3. 5.0	3					
エビ	1. 0. 4.0	2					
カニ	5. 7.8	2					
ミルク	2. 5.7	1					
牛肉	1. 8. 0	1					
鶏肉	1. 1. 9	0					
卵白	0. 0. 0	0					
ソバ	1. 5. 0	1					
ピーナッツ	2. 5.7	1					
オボムコイド	2. 9.8	2					
ゴマ	1.3. 1.0	2					
ナウイ	1.3. 7.0	3					
バナナ	4.8. 10.0	3					
モモ	5.8. 7.0	4					
トマト	1.2. 5. 0	5					
豚肉	1.5. 1. 0	5					
ラテックス	2. 0. 0. 0	6					

判定される原因アレルゲン 0019

イネ科植物花
雑草花粉
樹木花粉
室内塵・ダニ
真菌(カビ)
動物上皮
食物

判定	陽性	陽性値	陽性					
			0	1	2	3	4	5
判定	陽性	0-1.39	1.40-2.77	2.78-13.4	13.5-58.0	58.1-119	120-159	160以上

調剤部 No.0857-29 802 16.9.20(001)

### 裏面

#### 原因アレルゲンの除去と回避のポイント

アレルギー性疾患の治療の基本は「症状を抑える」と「症状を起させない」です。  
原因アレルゲンの除去・回避により慢性化・難治化を予防しましょう。

吸入アレルゲン

アレルゲン	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
イネ科												
雑草												
カビ												
ダニ												
花粉												

**1 代替食品などを用い、栄養のバランスに注意する**

アレルギー性疾患を予防するために、食生活や生活習慣を改善することが重要です。栄養が偏らないように注意しましょう。

食品	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患
小麦	小麦粉	パン	うどん
大豆	大豆	豆腐	味噌
卵	卵	卵	卵
牛乳	牛乳	牛乳	牛乳

**2 加工食品の原材料表示を確認する**

アレルギー性疾患を予防するために、加工食品の原材料表示を確認することが重要です。アレルギー性疾患の原因となる成分が含まれていないことを確認しましょう。

食品	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患
小麦	小麦粉	パン	うどん
大豆	大豆	豆腐	味噌
卵	卵	卵	卵
牛乳	牛乳	牛乳	牛乳

**3 定期的に医師の指導を仰ぐ**

アレルギー性疾患を予防するために、定期的に医師の指導を仰ぐことが重要です。アレルギー性疾患の原因となる成分が含まれていないことを確認しましょう。

食品	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患
小麦	小麦粉	パン	うどん
大豆	大豆	豆腐	味噌
卵	卵	卵	卵
牛乳	牛乳	牛乳	牛乳

マルチアレルゲン：混合アレルゲン内容 (混合アレルゲンを用いた検査です。アレルゲン毎の判定結果はできません。)

アレルゲン	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目
イネ科	イネ科	雑草	雑草	樹木	樹木
雑草	雑草	樹木	樹木	室内塵	室内塵
樹木	樹木	室内塵	室内塵	カビ	カビ
室内塵	室内塵	カビ	カビ	動物上皮	動物上皮
カビ	カビ	動物上皮	動物上皮	食物	食物

### 裏面

#### 原因アレルゲンの除去と回避のポイント

アレルギー性疾患の治療の基本は「症状を抑える」と「症状を起させない」です。  
原因アレルゲンの除去・回避により慢性化・難治化を予防しましょう。

吸入アレルゲン

アレルゲン	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
イネ科												
雑草												
カビ												
ダニ												
花粉												

**1 代替食品などを用い、栄養のバランスに注意する**

アレルギー性疾患を予防するために、食生活や生活習慣を改善することが重要です。栄養が偏らないように注意しましょう。

食品	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患
小麦	小麦粉	パン	うどん
大豆	大豆	豆腐	味噌
卵	卵	卵	卵
牛乳	牛乳	牛乳	牛乳

**2 加工食品の原材料表示を確認する**

アレルギー性疾患を予防するために、加工食品の原材料表示を確認することが重要です。アレルギー性疾患の原因となる成分が含まれていないことを確認しましょう。

食品	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患
小麦	小麦粉	パン	うどん
大豆	大豆	豆腐	味噌
卵	卵	卵	卵
牛乳	牛乳	牛乳	牛乳

**3 定期的に医師の指導を仰ぐ**

アレルギー性疾患を予防するために、定期的に医師の指導を仰ぐことが重要です。アレルギー性疾患の原因となる成分が含まれていないことを確認しましょう。

食品	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患	アレルギー性疾患
小麦	小麦粉	パン	うどん
大豆	大豆	豆腐	味噌
卵	卵	卵	卵
牛乳	牛乳	牛乳	牛乳

マルチアレルゲン：混合アレルゲン内容 (混合アレルゲンを用いた検査です。アレルゲン毎の判定結果はできません。)

アレルゲン	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目
イネ科	イネ科	雑草	雑草	樹木	樹木
雑草	雑草	樹木	樹木	室内塵	室内塵
樹木	樹木	室内塵	室内塵	カビ	カビ
室内塵	室内塵	カビ	カビ	動物上皮	動物上皮
カビ	カビ	動物上皮	動物上皮	食物	食物